

中田かわら版 4 月号

～中田地区の地域活動をお知らせします～

発行：中田地区経営委員会

協力：中田連合自治会 泉区役所

制作：中田かわら版制作編集委員会

横浜市踊場地域ケアプラザ

『中田に暮らす幸せを感じよう』

中田連合自治会会長 上原敏博



桜の開花と共に新年度を迎えました。中田連合自治会の 28 町会・自治会から選ばれた 400 余名の各部会役員の皆様がそれぞれの役目をしっかりと果たされ、泉区が目指す安心安全な町づくりを推進させることが出来ました。中田連合自治会を代表して深く感謝申し上げます。

私達は“スポーツと音楽を中心とした、健康で明るい福祉あふれる田園文化都市”を目標として活動してまいりました。横浜市の郊外居住地として住民の 8 割を超える人の満足度を頂きました。

これは最近の大型店舗の進出により買い物が便利になり、風水害や公害も少なく、自然豊かで治安も子育て環境も良しというところでしょうか。S 更に隣近所の助け合い意識の高いことも満足度にプラスされたのだと思います。

教育的環境と言えよそでは人口減少などの流れの中で学校の閉鎖や統合がされている。中田に於いては小学校 4 校、中学校 2 校がそれぞれに努力されて地域ぐるみで学校運営をされています。子育て世代の若い家庭が増加してきていることは大きな喜びです。

「横浜中田ジュニアマーチングバンド」は全国大会に出場し、銀賞を獲得しました。学校主体から地域へバトンタッチされ団体として中田の誇りです。

しかしながら自然災害は時を選ばず容赦なく襲い掛かってきます。普段から地域の特性に合った対策を準備し訓練しておくことは自治会の役目でもあります。中田にはこれと誇れるような建造物は有りませんが様々なイベントを充実させることにより、楽しみを共有し住民意識を高めお互いを助け合う風潮を強くしていく事が大切な使命だと思っています。

私達連合自治会は皆さまの積極的な参加により、更に住みよい町づくりを目指し奮励努力してまいります。

3年2組が『中田良いところガイドブック』を編集

中田小学校 3 年 2 組の子どもたちが 3 月、授業で取り組んだ「中田よいところマップ」を編集して冊子にまとめ『中田良いところガイドブック』を“出版”しました。同小の地域連携活動に「中田編集局」が協力、子供たちが地域の人に情報発信する活動です。ぜひ読んでくださいね。

～授業の成果を地域に情報発信、中田小と中田編集局が連携



みやまえ塾が「横浜アクションアワード 2025」大賞

日曜日に「宮ノ前テラス」で大学生らが運営している無料塾「みやまえ塾」が、若者の地域活動などをたたえる「横浜アクションアワード 2025」の大賞に輝いた。メンバーの森本さんに活動報告を寄せてもらった。 <写真は、小正和彦審査委員長から表彰される（右から）藤倉彩愛さん（大学2年）、谷口和さん（大学4年）、森本明希恵さん（大学2年）＝学年は4月から>

昨春から宮ノ前テラスで大学生運営の無料塾

森本明希恵

こんにちは！NPO法人宮ノマエストロ みやまえ塾です。

私たちは中田地区の大学生を中心に、「すべての子どもたちの将来の選択肢を増やす」ことをモットーに学習支援、体験活動の支援をおこなっています。

学習支援は、先生1人に生徒1~2人の個別指導型で、落ち着いて勉強できる環境づくりを目指しています。2024年4月にオープンし、今年1月末現在、26回の開催で延べ162名の生徒さんと107名のボランティアにご参加いただきました。

体験活動は、地域の方のご協力のもと、これまで蕎麦打ち体験や子ども金融講座、また学生たちの企画でペットボトルロケット作りや、消しゴムハンコの年賀状作りなどを実施し、無料で多様な経験を積むことのできる場所となっています。

2月22日に実施された横浜アクションアワードでは地域と学生の関わりを評価していただき大賞を受賞しました。

みやまえ塾は、生徒さん、ボランティア、ご寄付をどれも大募集しています。見学や体験等は常時受け付けておりますので、ご興味を持ってくださった方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 miyamaejuku@gmail.com

また、XやInstagramに毎週の活動報告を投稿しておりますので、こちらもぜひご覧ください。（どちらもユーザー名 @miyamae_juku）



【日時】第1,2日曜日 14:30~17:30、第4日曜日 16:30~19:30
学習支援（時間内入退室自由）
第3日曜日午後 体験活動
【場所】宮ノ前テラス（泉区中田東 4-59-41）
【対象】生徒→小学生から高校生
ボランティア→高校生以上
【受講料】無料

※註【横浜アクションアワード】地域とともに活動している若者たちの取り組みを多くの人に知ってもらい、広げていくためのアワード。若者とNPOをつないでまちを盛り上げているNPO法人「アクションポート横浜」が主催、2020年より毎年実施。「活動の審査に加え、活動を応援、つながりが広がる場を目指す。未来を作る活動に関わる応援団を増やし、団体が活躍しやすい土壌を作っていく」という。

編集後記

日本には二回の「新年」がある。ひとつは正月新年であり、もう一つは4月から始まる新年度である。その新年度が始まった。入学、進学、就職と新たな希望を胸にスタートを切った人も多いことでしょう。このような節目の時に心を改めて新しい計画を立て目標に向かって進むことには意義がある。

「一年の計は元旦にあり」で始まった新年も4分の1を過ぎた。しかし、早くも「一年の計」の道のりが難しくなってきた人もおられるでしょう。

ここで新年度という節目を機に元旦の計を見直して再スタートを切ることを考えたらどうだろうか？

（田中 進）

◎発行：中田地区経営委員会「かわら版」制作編集委員会

委員長 宮田貞夫 編集長 松本 正

編集委員；小島敏子、田中 進、河内満明、松本純子、鈴木賀津彦、嶋 宏之